

昆布岳(1,045m)

2019・12・21(土)

参加者 長沼(CL)、大田、澤田、笹山、酒井、八重樫、宇佐美、栗山

樺立山の計画。降雪が少なく中止となり、変更の山行となりました。

登山口P場(8:10)除雪車の雪を除きP場に入る。積雪15cm つぼ足の山行、スノーシュー2名の先行で歩きは順調。林道出合(9:40)25cm、晴れとなり体温調整。メガネ岩(10:15)。今のシーズンで無ければ、ここからは見えない 白い頂が見える。

七合目の標識が雪の先に出ている(11:05)40cm、曇り、風も出てくる。



夏道が不明となり、812mポコ山にコンパスを合わせる。八合目(11:40)



ここからは急な登りとなるので、アイゼン装着。

九合目(12:05)山頂の標識が見える。急斜面の切り立った稜線が目前に続く、夏道の尾根筋を外すと、雪崩斜面が遥か下まで落ち込んでいる。

安全ルートを目視。スノーシューでは登れない斜面、岩や笹を手掴み一等三角点に到着(12:50)。目の前の羊蹄山等の展望を楽しみ下山(13:00)。

一足早く二人が、岩場にロープを張りに下山。待つ合間、私 鼻水凍り 息が苦しいの? 途中、風の当たらない所で昼食。私 おにぎり胸に入れていたの それで膨らんでいたのね。私 今度、かあちゃんのブラジャーに入れてくるかな……

明日は冬至、日が暮れるのが早いです。急ぎ足で登山口着(15:35)

冬の昆布岳ツボ足タイムリミット12時30分 何処まで登れるのかが山頂でした。

記 酒井